



2022年3月期

第3四半期決算説明会資料



2022年2月8日

ヤマハ株式会社

決算発表のポイント

決算概要

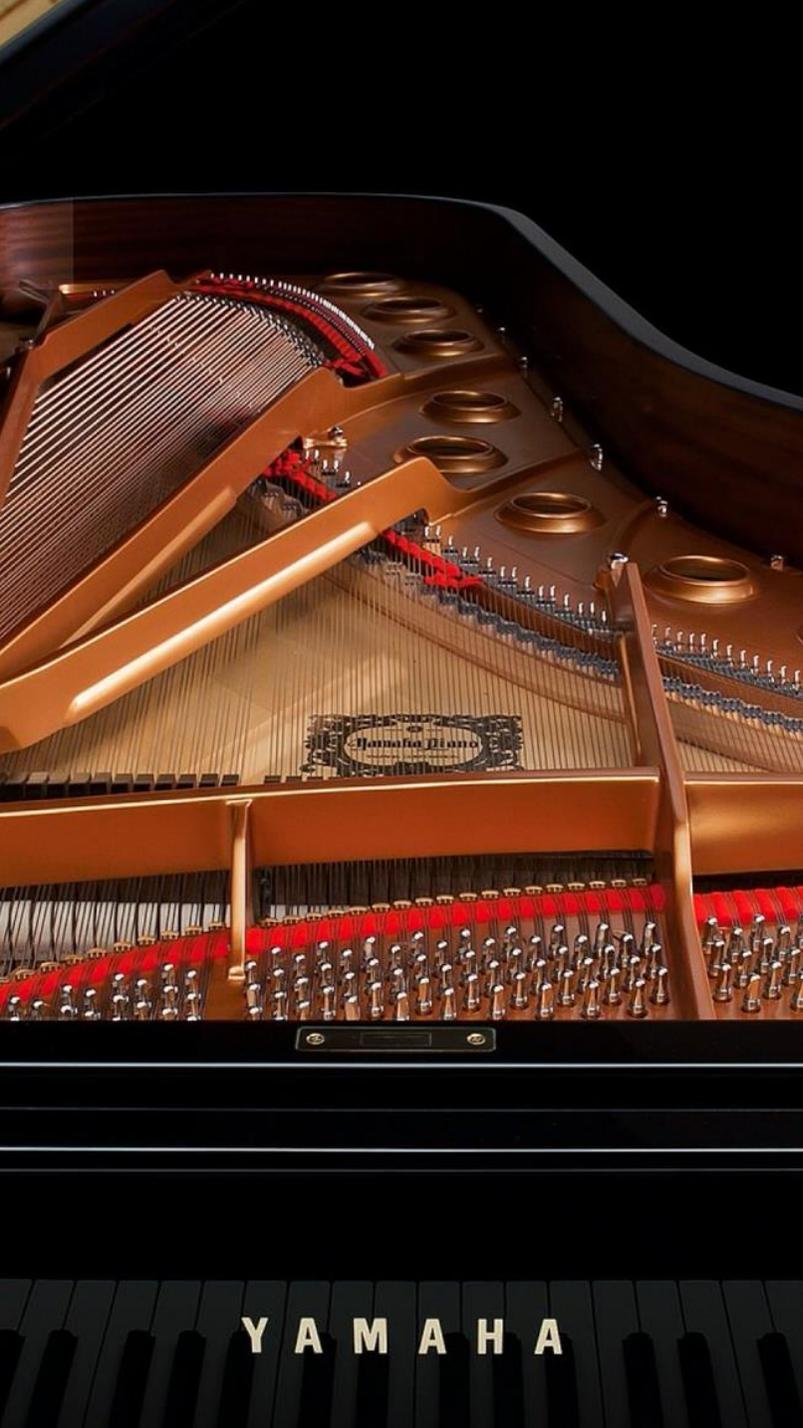
【22/3月期 3Q累計実績】

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大による影響からの回復が進み増収増益
- ・ 半導体調達難、物流の混乱による供給不足が継続
- ・ 事業利益は、物流・調達コスト増あるも、増収効果により増益

業績予想

【22/3月期 通期予想】

- ・ 供給不足が継続するも、需要は引き続き堅調で、増収増益を予想
- ・ 為替影響を折り込み、前回予想から売上収益50億円増、事業利益10億円増を見込む



1. 決算概要

業績概要

(億円)

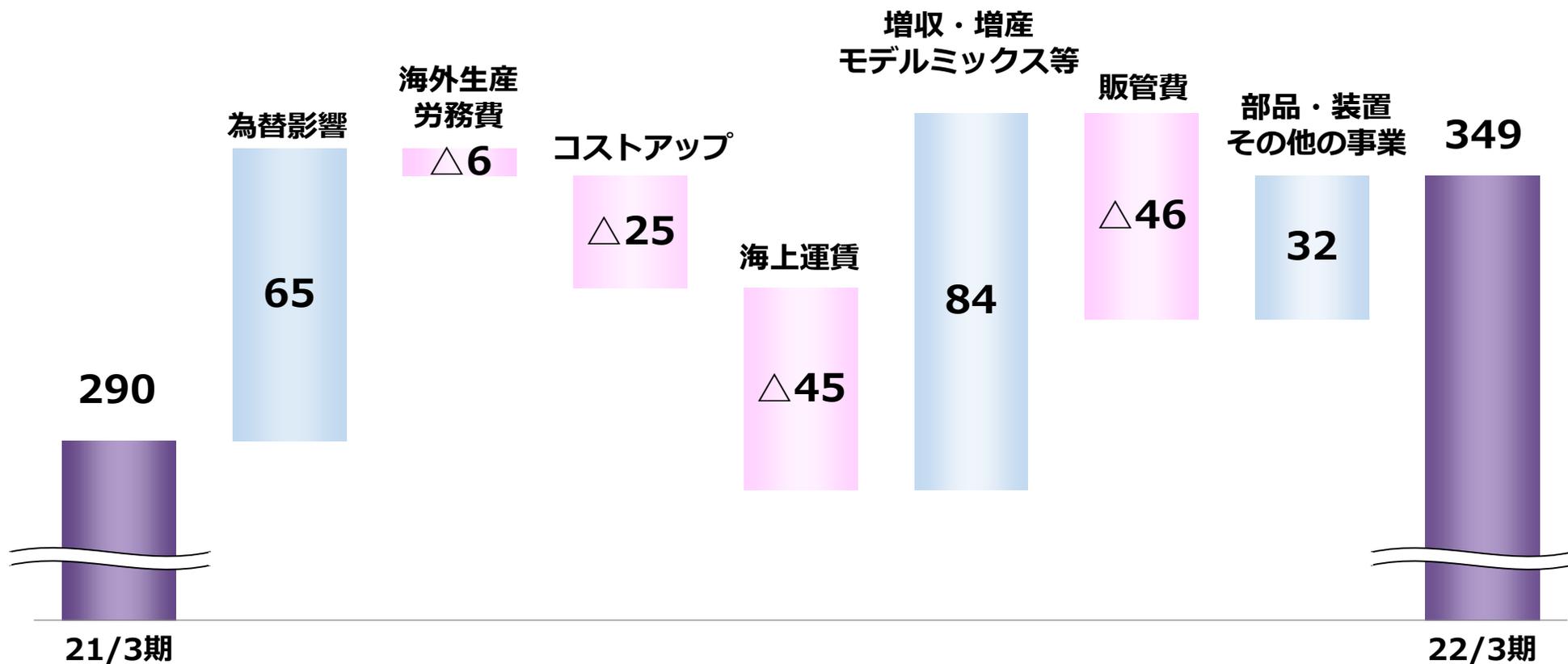
	21/3		22/3		前期比	
売上収益	2,723		3,023		+300	+11.0% ^{*2}
事業利益 (事業利益率)	290 (10.7%)		349 (11.5%)		+58	+20.1%
当期利益 ^{*1}	176		300		+124	+70.3%
						*2 +5.4% (為替影響除く)
為替レート (円)						
売上収益 (期中平均)	US\$	106	111			
	EUR	122	131			
利益 (決済レート)	US\$	106	111			
	EUR	120	131			

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

事業利益増減要因

前期との比較

(億円)



事業別業績

(億円)

		21/3	22/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	1,759	2,047	+288	116
	事業利益	230	291	+61	55
	事業利益率	13.1%	14.2%	1.1P	
音響機器事業	売上収益	748	707	△41	33
	事業利益	51	16	△35	9
	事業利益率	6.8%	2.2%	△4.5P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	216	269	53	5
	事業利益	10	42	32	1
	事業利益率	4.4%	15.5%	11.1P	

通期業績予想

(億円)

	21/3	22/3 (前回予想)	22/3 (今回予想)	前期比	前回予想比
売上収益	3,726	3,900	3,950	+224 ^{*2}	+50
事業利益 (事業利益率)	407 (10.9%)	400 (10.3%)	410 (10.4%)	+3	+10
当期利益 ^{*1}	266	345	350	+84	+5

^{*2} +1.3%
(為替影響除く)

為替レート (円)				
売上収益 (期中平均)	US\$	106	107	111
	EUR	124	129	130
利益 (決済レート)	US\$	106	107	111
	EUR	121	129	130

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※4Qの為替前提は、US\$110円、ユーロ128円

事業利益増減要因

前期との比較

(億円)



前回予想との比較



事業別業績予想・前期比

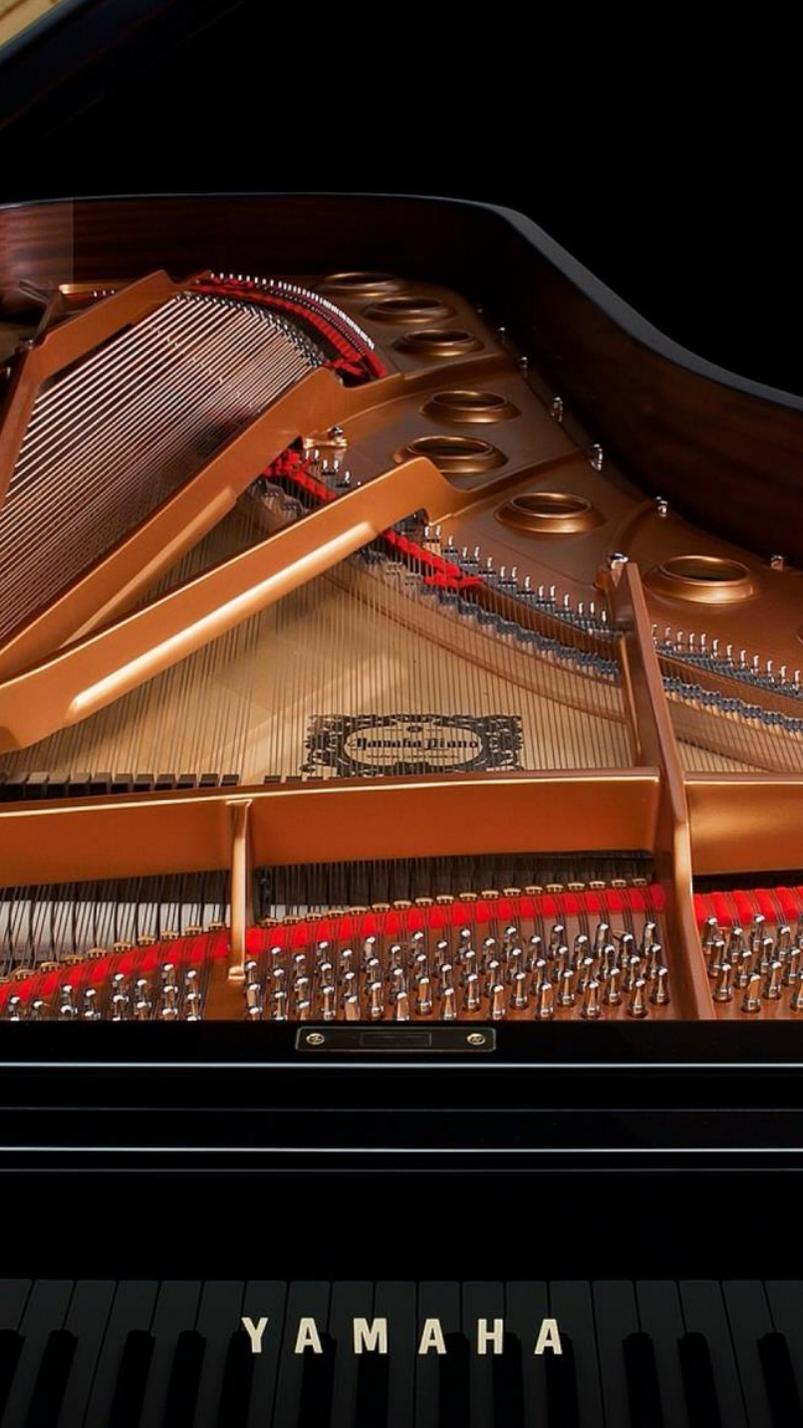
(億円)

		21/3	22/3予想	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	2,390	2,700	+310	133
	事業利益	324	375	+51	63
	事業利益率	13.6%	13.9%	+0.3P	
音響機器事業	売上収益	1,038	900	△138	37
	事業利益	71	0	△71	10
	事業利益率	6.8%	0.0%	△6.8P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	298	350	+52	7
	事業利益	12	35	+23	1
	事業利益率	4.1%	10.0%	+5.9P	

事業別業績予想・前回予想比

(億円)

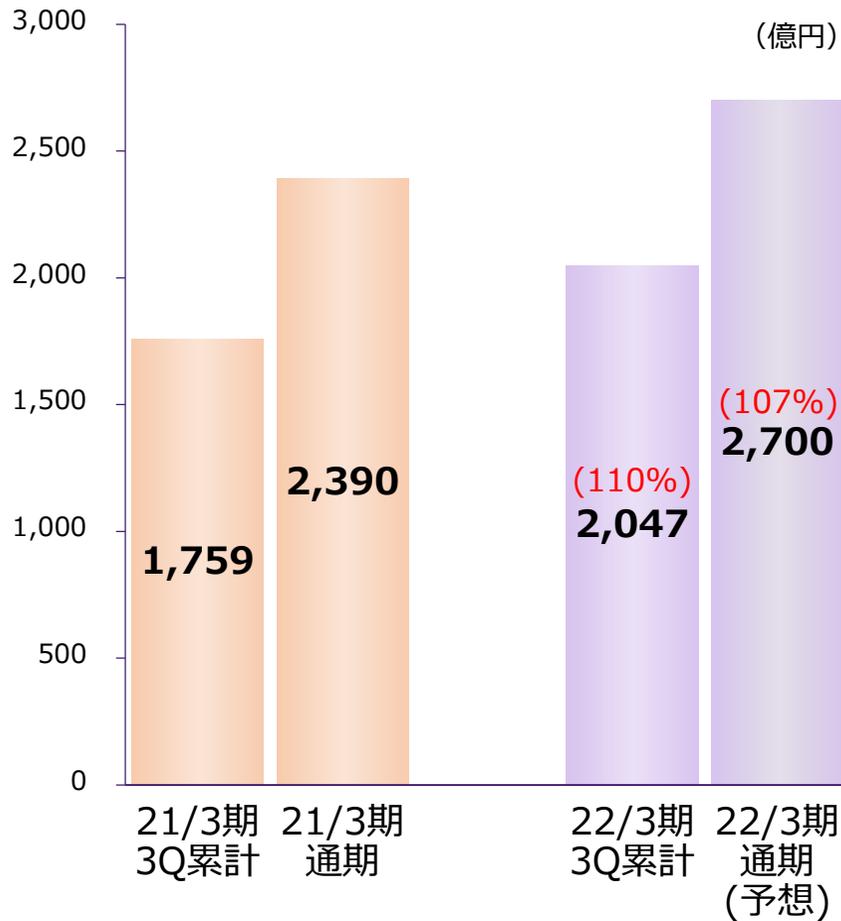
		22/3 (前回予想)	22/3 (今回予想)	前回予想比	為替影響
楽器事業	売上収益	2,650	2,700	+50	49
	事業利益	365	375	+10	13
	事業利益率	13.8%	13.9%	+0.1P	
音響機器事業	売上収益	900	900	0	12
	事業利益	10	0	△10	△2
	事業利益率	1.1%	0.0%	△1.1P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	350	350	0	5
	事業利益	25	35	+10	1
	事業利益率	7.1%	10.0%	+2.9P	



2. 事業別概要

売上収益・事業利益

売上収益



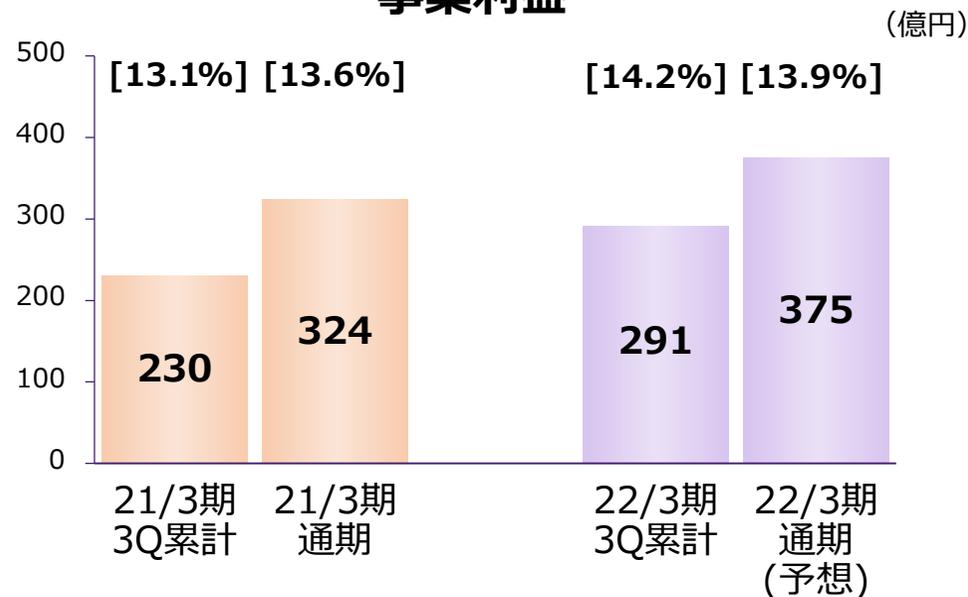
[3Q累計状況] 全カテゴリーで増収

- ・供給不足が続く中、ピアノ・管弦打は2桁の増収、電子楽器・ギターも需要旺盛が続き増収
- ・各地域で市況回復が進み全地域増収

[通期見込] 供給不足あるも市況回復による増収を予想

- ・電子楽器は音源LSIなどの半導体調達難により供給に制約受け減収、ピアノ・管弦打・ギターは市況回復により増収を予想
- ・全地域で復調を予想

事業利益



()内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

[]内は事業利益率

主要商品 販売状況

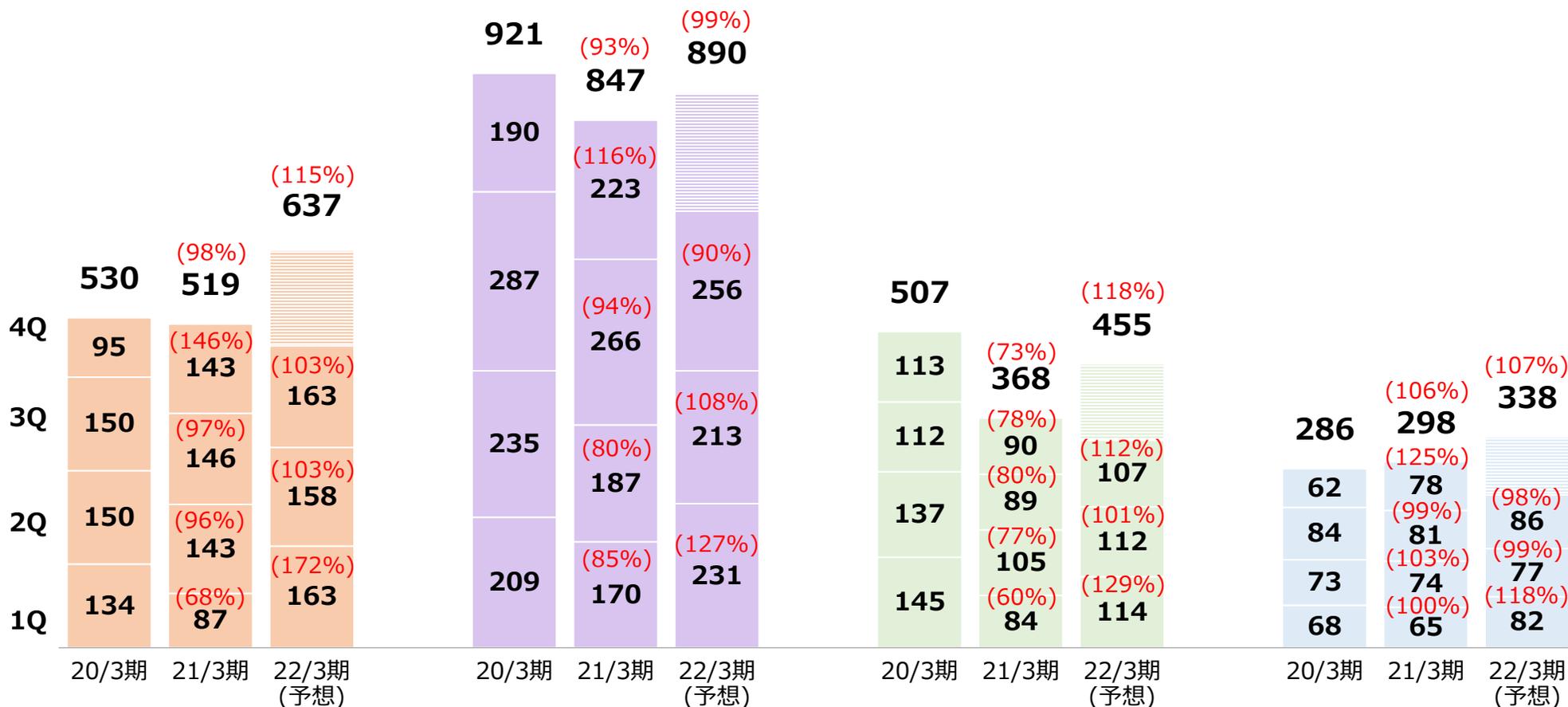
ピアノ

電子楽器

管弦打楽器

ギター

(億円)

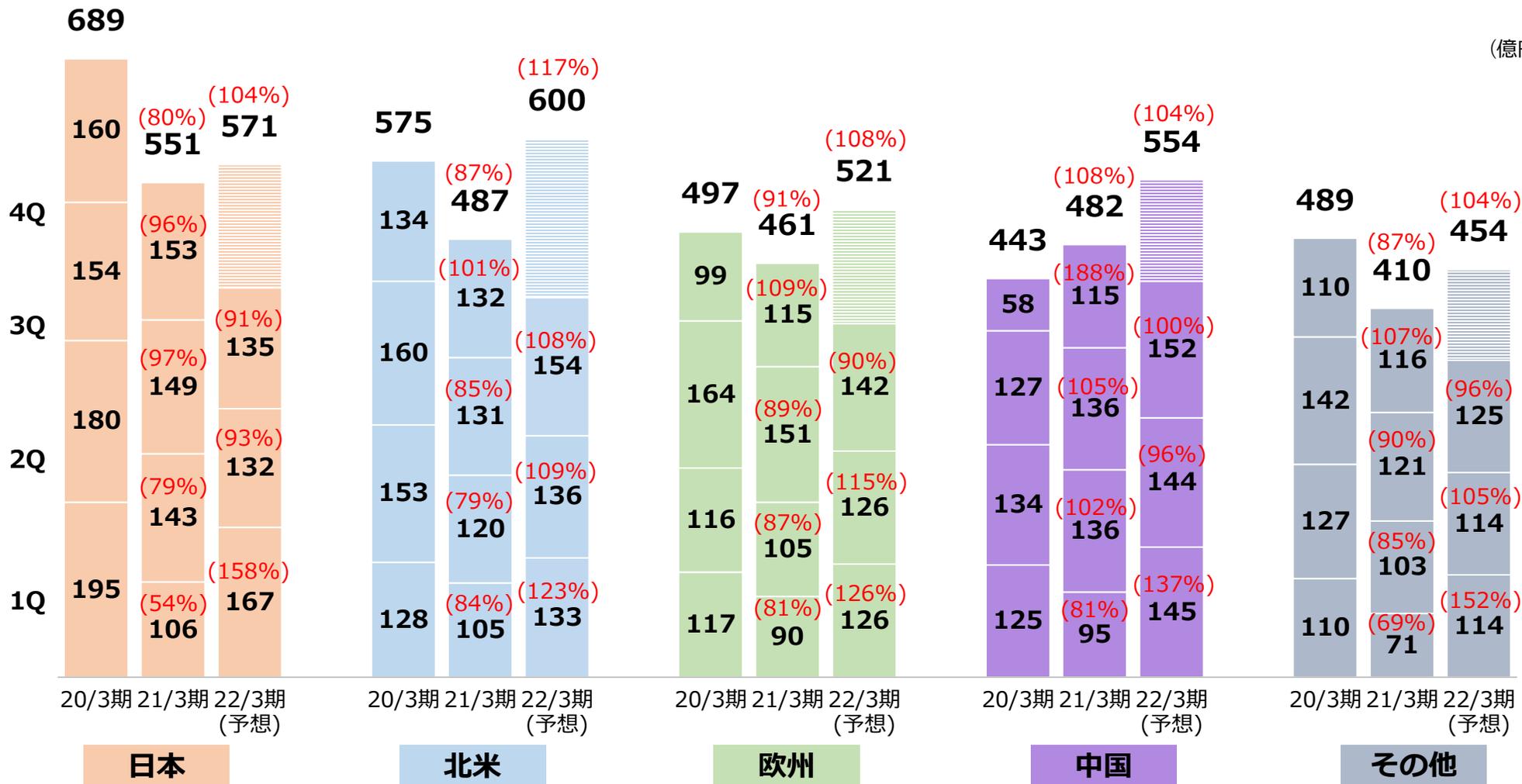


()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

*ギターは、Line 6・Ampegブランド売上を含む 12

地域別販売状況

(億円)

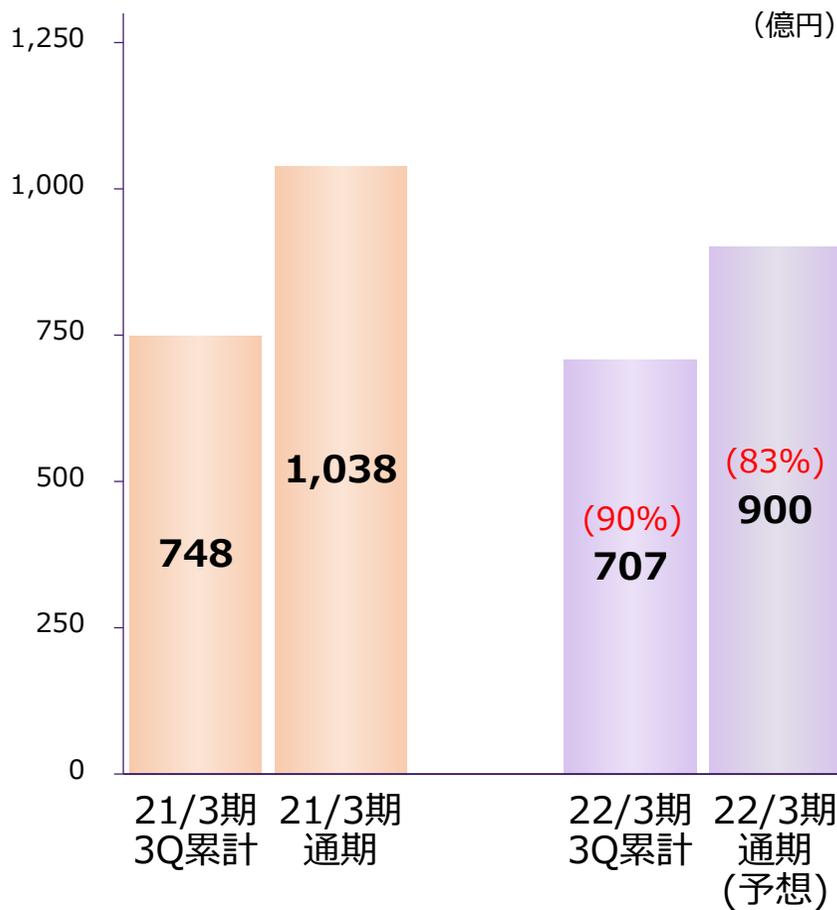


※ソフト、音楽教室等を含む

()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

売上収益・事業利益

売上収益



()内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

[3Q累計状況] AV・ICTは減収、PAは増収

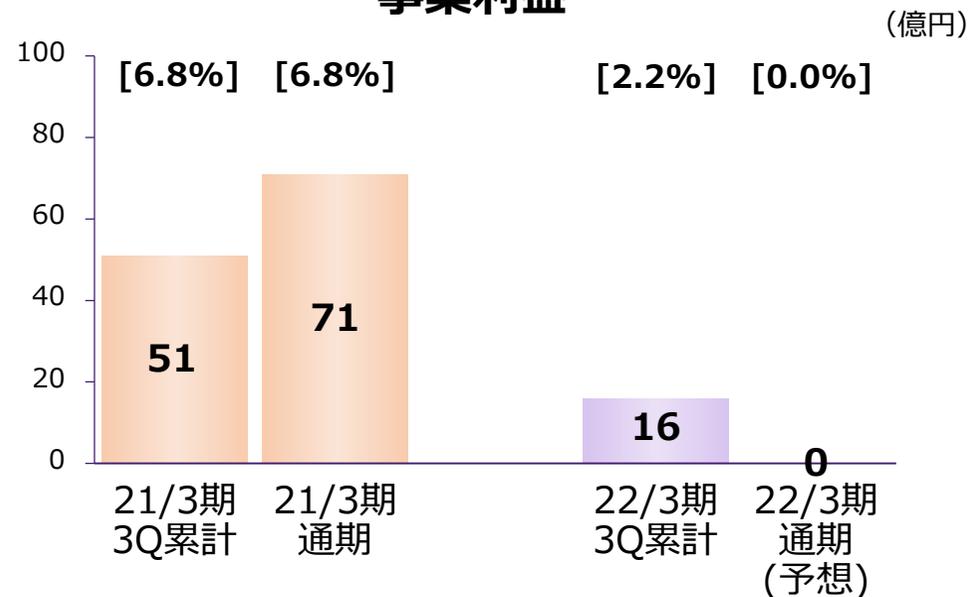
- AVは半導体調達難による供給不足で減収
- PAはライブ市場の回復が進み増収
- ICTはネットワーク需要継続も供給不足で減収

[通期見込] 市況回復も半導体調達難の影響大きく減収を予想

- AVは半導体調達難による供給不足で減収を予想
- PAはライブ市場回復も、半導体調達難の影響が顕在化し減収を予想
- ICTはUC*特需一段落、ネットワーク需要堅調も供給不足で減収を予想

*UC:会議システム

事業利益



[]内は事業利益率

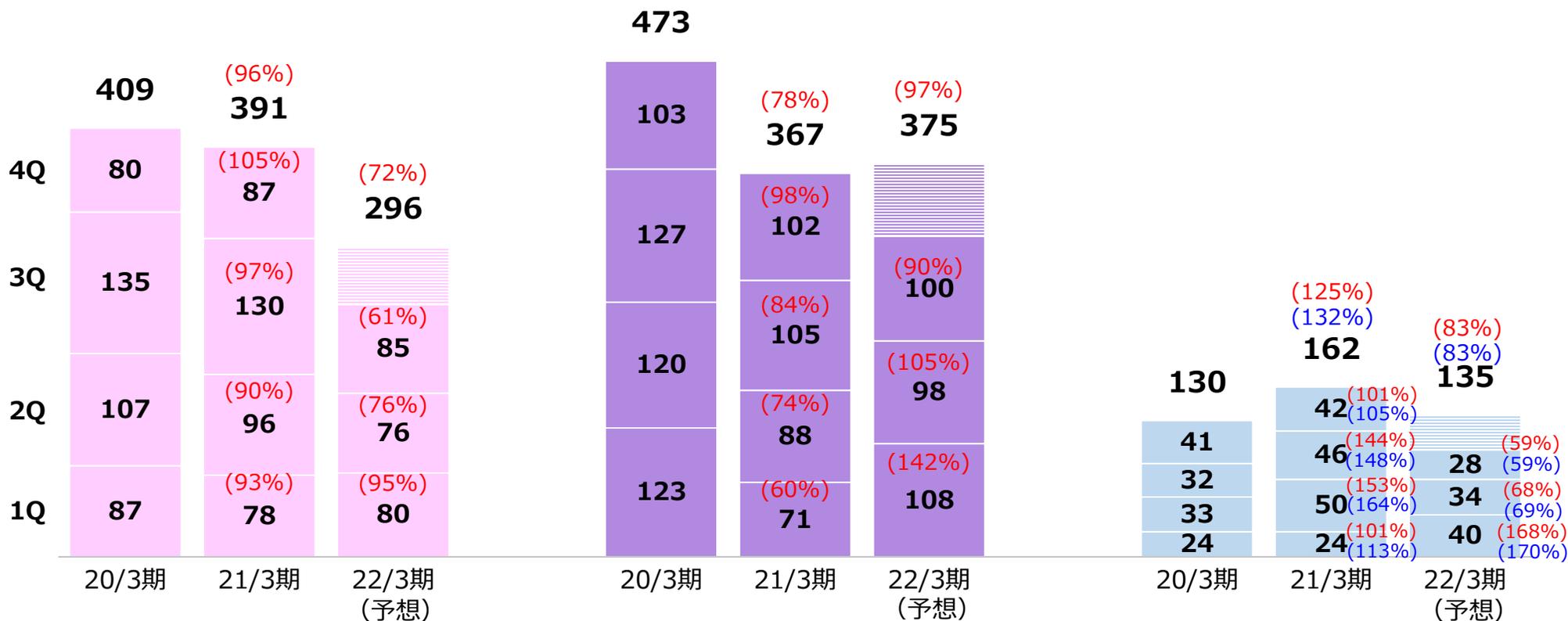
主要商品 販売状況

AV機器

PA機器

ICT機器

(億円)



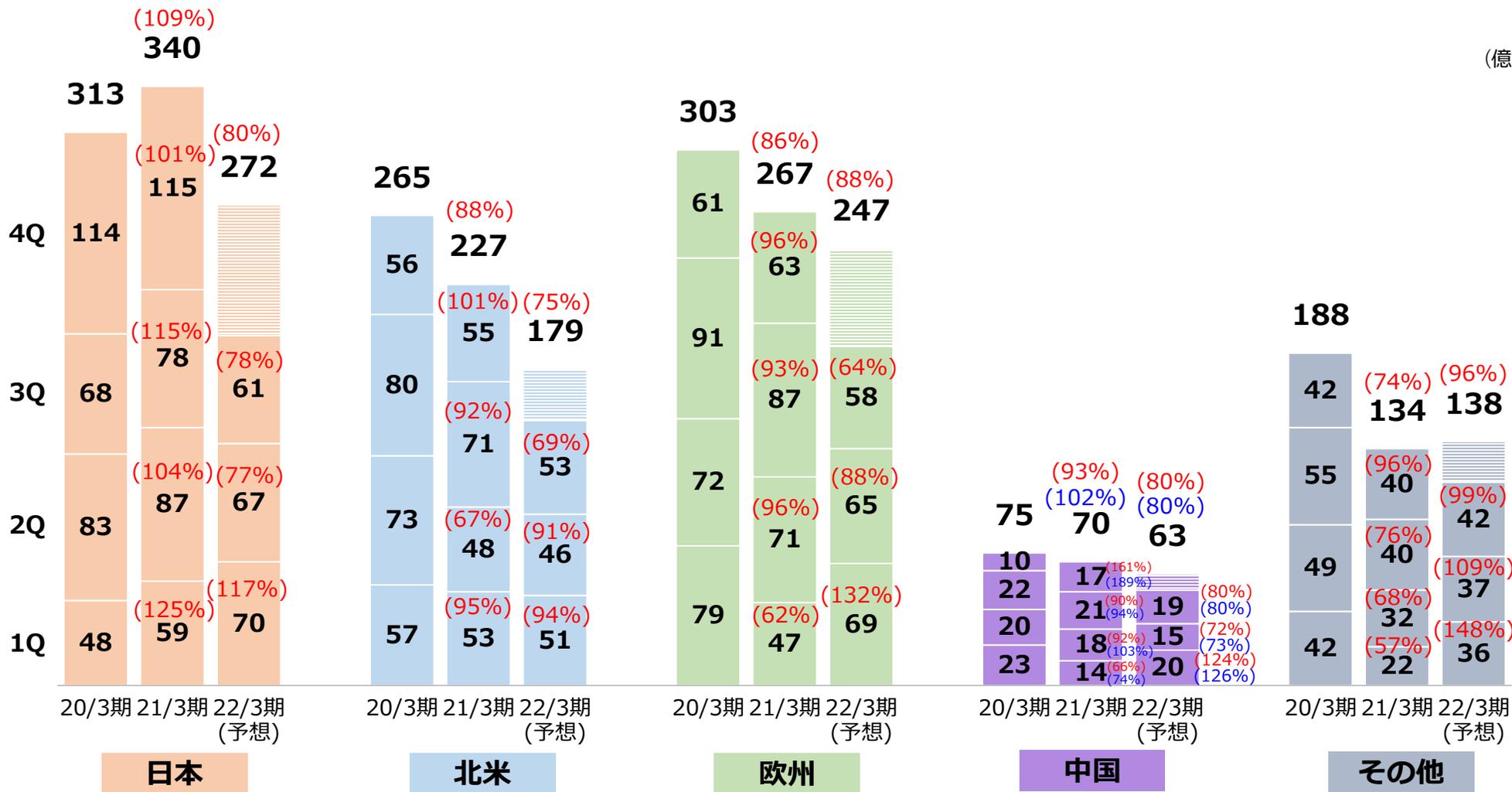
()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

※PA機器はハード売上収入のみ（設備工事を除く）

()内はOEM向けを除いた前期比増減

地域別販売状況

(億円)

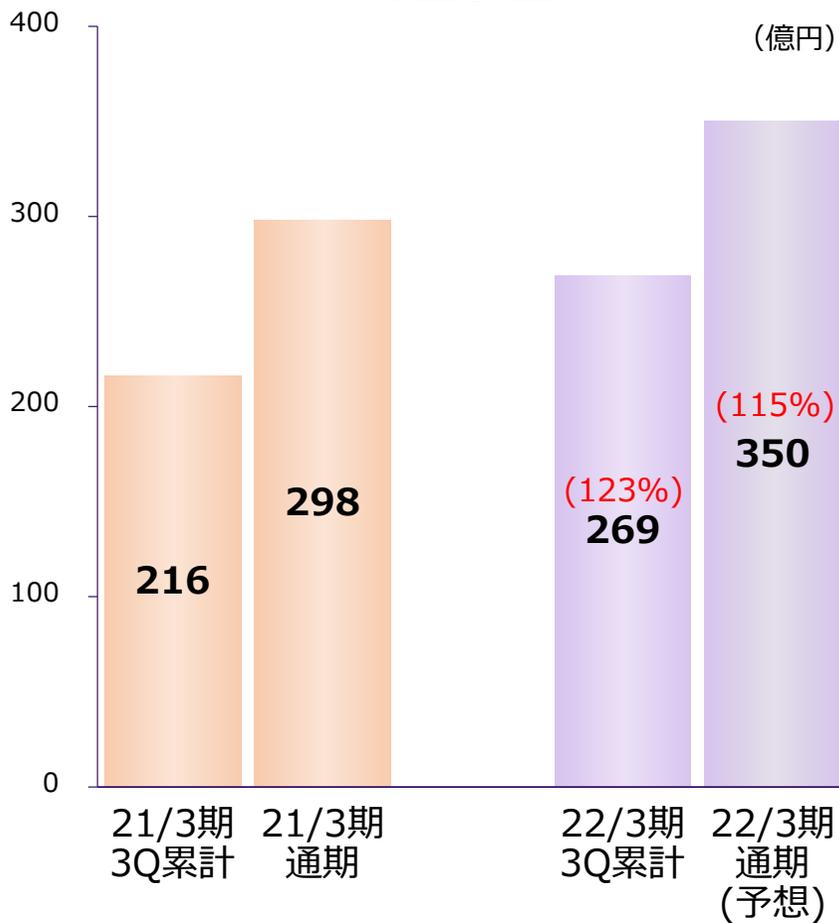


()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

()内はOEM向けを除いた前期比増減

売上収益・事業利益

売上収益



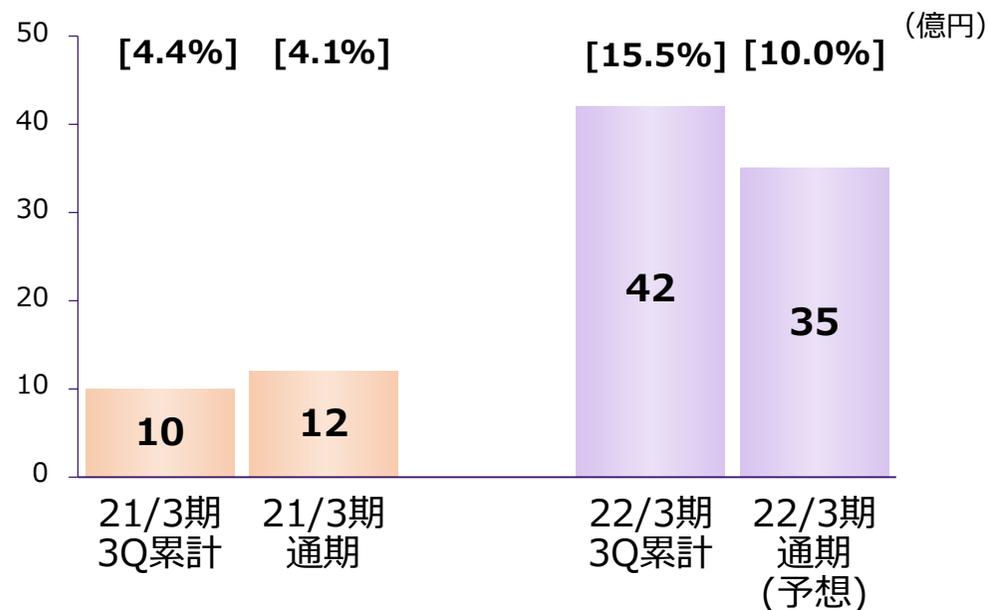
[3Q累計状況]

・市況回復により電子デバイス、自動車用内装部品は増収、FA機器は減収

[通期見込]

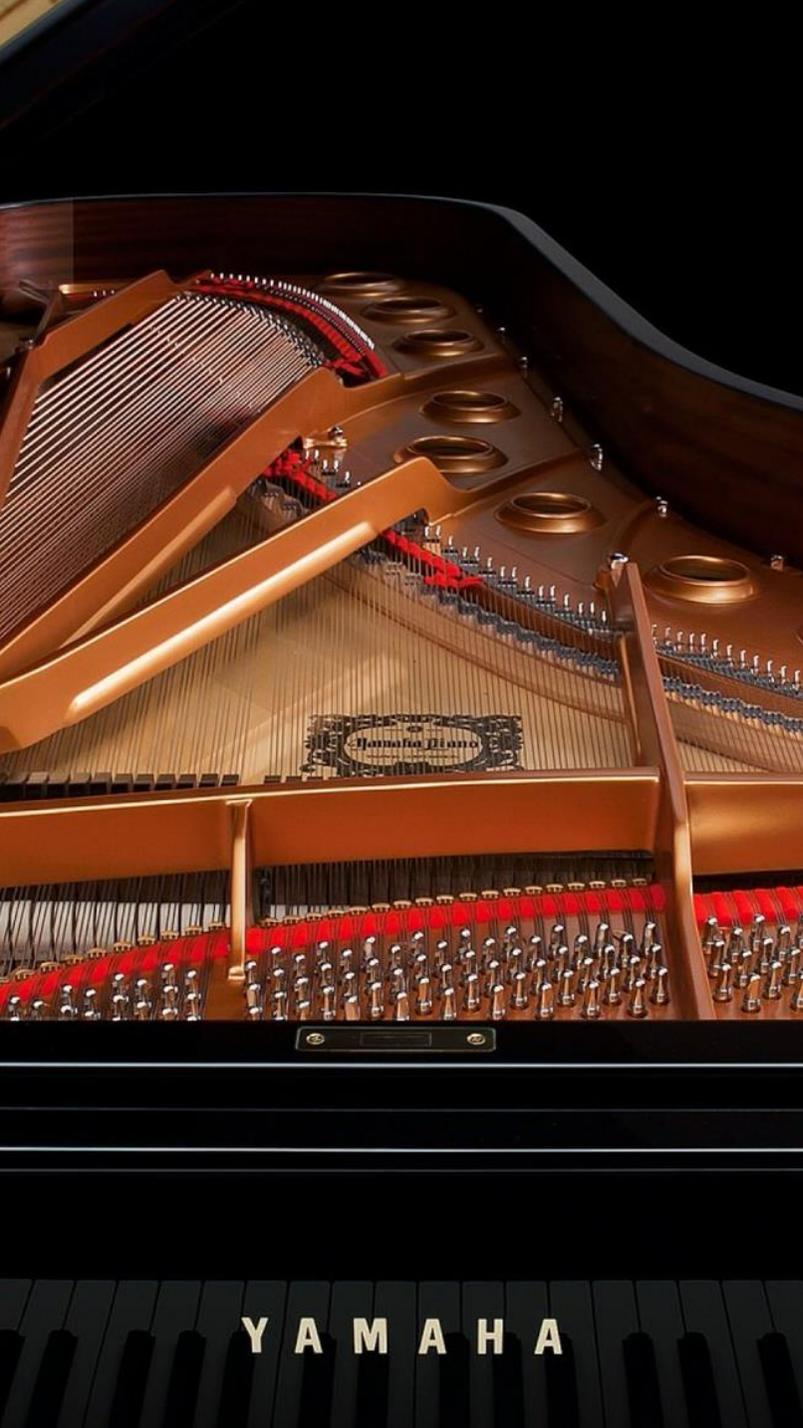
・半導体調達難、顧客企業の減産影響あるも、市況回復により増収を予想
 ・モデルミックス良化、固定費抑制の進捗により、対前回増益を予想

事業利益



()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[]内は事業利益率



3. その他財務数値

Y A M A H A

貸借対照表

(億円)

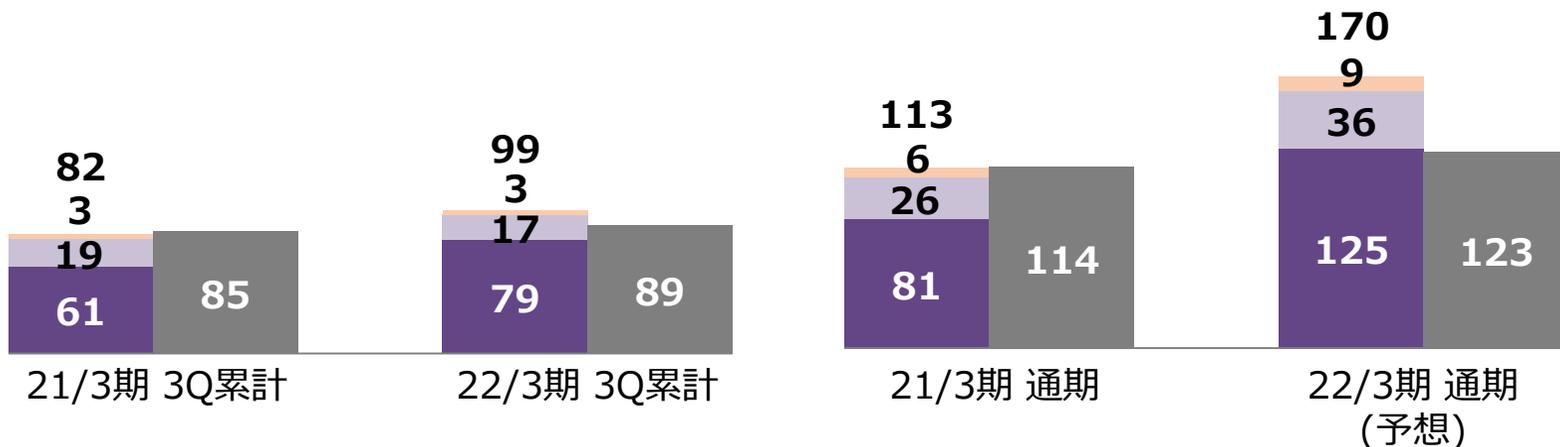
	21/3末	22/3 3Q末	増減	22/3末 (予想)
現金及び現金同等物	1,293	1,715	422	1,780
営業債権他	573	544	△29	530
その他金融資産	86	47	△39	50
棚卸資産	968	1,118	150	1,090
他流動資産	91	61	△29	60
非流動資産	2,565	2,138	△427	2,170
資産計	5,576	5,624	48	5,680
流動負債	1,009	1,168	160	1,170
非流動負債	598	489	△109	490
資本計	3,969	3,967	△2	4,020
負債及び資本計	5,576	5,624	48	5,680

設備投資額・減価償却費/研究開発費

設備投資額/減価償却費

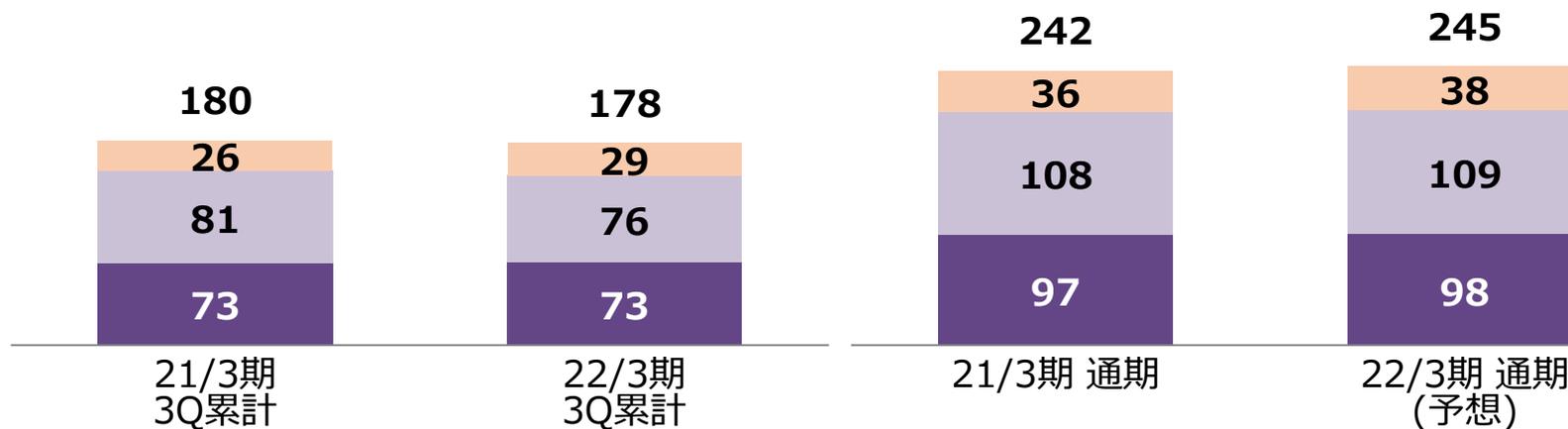
(億円)

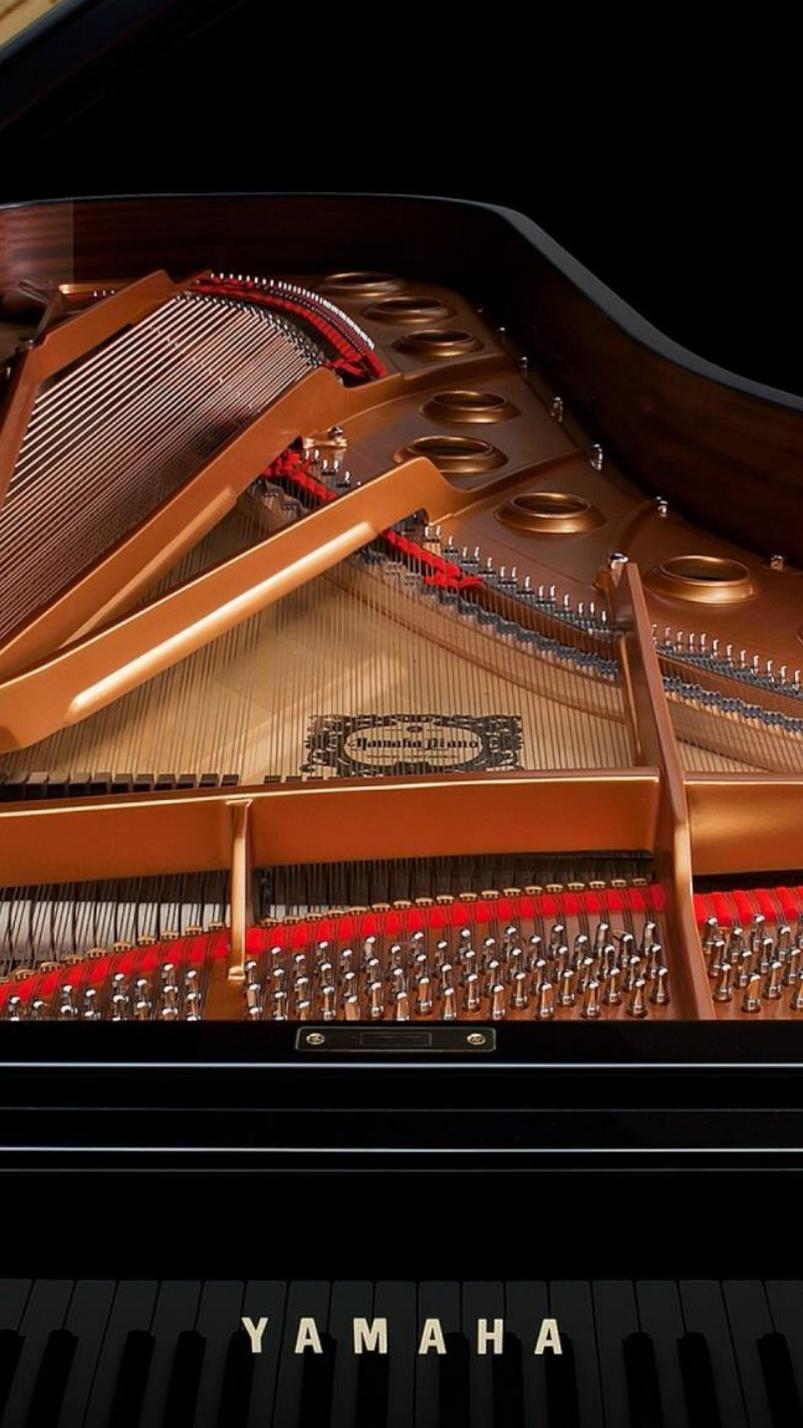
- その他
- 音響機器
- 楽器
- 減価償却費



研究開発費

- その他
- 音響機器
- 楽器





4. ESGの取り組み

ESGトピック

事業を通じ、音楽文化・社会の持続的発展に貢献する

文化

音楽文化の サステナビリティに貢献

エジプト国にて 日本の器楽教育を導入



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

We support the Sustainable Development Goals

https://www.yamaha.com/ja/news_release/2021/211121503/

ヤマハ音楽教室リヤド校を開校



サウジアラビア王国に同国初の公認音楽教育施設

https://www.yamaha.com/ja/news_release/2021/211121502/

社会

ともに働く人々の 多様性、働きがい向上

「PRIDE指標2021」において 「ゴールド」を3年連続で受賞

work with Pride



https://www.yamaha.com/ja/news_release/2021/21111201/

ヤマハ（株）本社 新オフィス棟建設



https://www.yamaha.com/ja/news_release/2021/211121501/

環境

自然との共生

気候変動に関するCDP*調査 において最高評価となる 「Aリスト」企業に選定

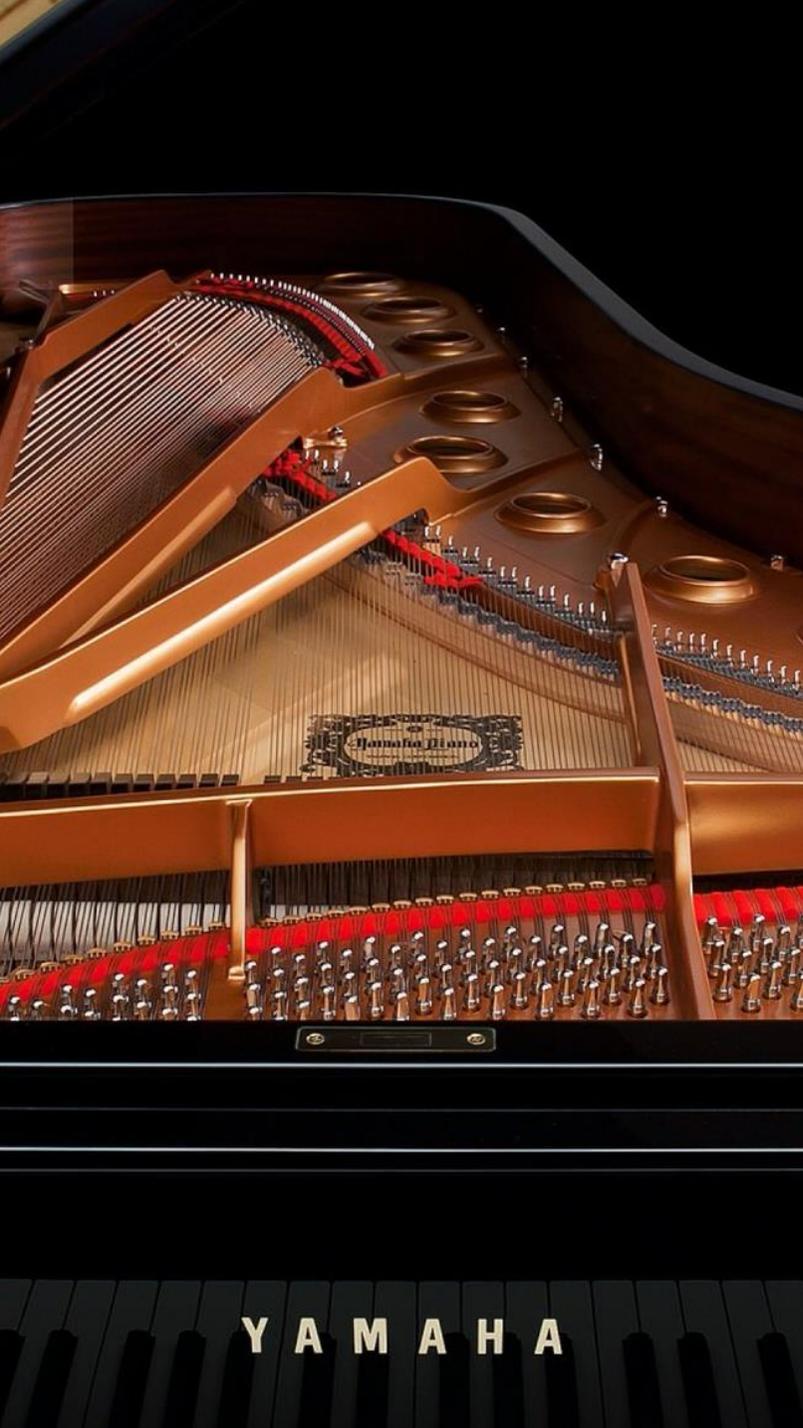


CLIMATE

「2021年度気候変動Aリスト企業」に初めて選定

https://www.yamaha.com/ja/news_release/2021/211120801/

* 企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体



付属資料

3Q 業績概要

(億円)

		21/3	22/3	前期比	
売上収益		1,075	1,038	△37	△3.4% ^{*2}
事業利益 (事業利益率)		160 (14.9%)	114 (10.9%)	△46	△29.0%
当期利益 ^{*1}		105	86	△20	△18.7%
為替レート (円)					^{*2} △9.0% (為替影響除く)
売上収益 (期中平均)	US\$	105	114		
	EUR	125	130		
利益 (決済レート)	US\$	105	113		
	EUR	121	133		

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

3Q 事業別実績

(億円)

		21/3	22/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	687	709	22	45
	事業利益	113	98	△14	22
	事業利益率	16.4%	13.9%	△2.5P	
音響機器事業	売上収益	296	233	△63	12
	事業利益	35	△0	△35	1
	事業利益率	11.8%	△0.1%	△11.9P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	92	97	5	3
	事業利益	12	16	3	1
	事業利益率	13.5%	16.2%	2.7P	

3Q累計 その他収支等

(億円)

		21/3	22/3
事業利益		290	349
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△1	46
	その他	△23	11
	計	△23	58
営業利益		267	406
金融収支計	受取配当金	6	24
	その他	△15	△12
	計	△9	12
税前利益		258	419
法人所得税費用		81	118
非支配株主利益		1	0
当期利益*		176	300

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

通期 その他収支等

(億円)

		21/3	22/3 (予想)
事業利益		407	410
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△1	46
	その他	△56	9
	計	△57	55
営業利益		350	465
金融収支計	受取配当金	27	32
	その他	△6	△17
	計	21	15
税前利益		371	480
法人所得税費用		104	128
非支配株主利益		1	2
当期利益*		266	350

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。